

熱海市は、将来都市像に「住むひとが誇りを訪れるひとに感動を誰もが輝く楽園都市 熱海」を掲げ、「住んでみたい」「訪れてみたい」、そしてそんな街に「投資をしたい」という「選択される街」を目指して、シティプロモーション活動に取り組んでいます。

『熱海NEWS LETTER』は、その活動の一環として、熱海の旬な情報をお伝えするために、定期的に発行しています。

右の写真は、P2でご紹介している7月中旬にオープン予定の休憩所&オープンカフェです！



イメージ図です。

LINE UP

ラインナップ

S

【特集1】夏は、コースタルリゾート熱海で・・・P2

熱海の海岸沿いの景色を見た時に、ふと、「ここは海外か？」みたいなことを思ったことはありませんか？コースタルリゾート熱海の魅力、海岸沿いのイベントなどをご紹介します。

E

【イベント】7月・8月の主なイベントをご紹介します・・・P4

- ◇熱海海上花火大会
- ◇熱海海水浴場開き
- ◇伊豆山温泉さざえ祭り&花火大会

A

【熱海のココスキ!!】「やっぱり熱海の海岸が好き」・・・P5

静岡県熱海土木事務所木村次長に、熱海サンビーチや海岸沿いの整備などについて伺いました。



朝の陽光に染まる赤みがかった青、夏の強い日差しを跳ね返して銀色に輝く青。熱海の魅力は、なんといっても「海」！熱海サンビーチとつながる親水公園にはヨットハーバーが広がり、そこから見渡す熱海の街の景色は、ここが日本であることを忘れるようです。

今回の特集は、海外のようなコースタルリゾート熱海、海沿いのイベントなどを紹介します。

熱海は、世界のリゾート地 東洋のナポリ？モナコ？

熱海市は、地中海に面した北イタリアのリビエラ海岸にあるサンレモ市と姉妹都市で、地形と街並みが似ていることから「東洋のナポリ」と言われています。また、南仏ニース～モンテカルロのコートダジュールに続く光景によく似ていることから「東洋のモナコ」とも呼ばれています。

そのような、南欧をイメージする熱海の海岸線は、デザインコンセプトを「地中海風が香る賑わいのウォーターフロント」としてコースタルリゾート計画が推進されています。

コースタルリゾート計画は、第1～第4工区に区分され、第1工区（ムーンテラス～糸川）は、南欧コートダジュール、第2工区（糸川～初川）は、北イタリアサンレモ・リヴィエラ海岸、第3工区（初川～和田川）は、南イタリアナポリ港、第4工区（和田川～マリンスパあたみ）は、ギリシャエーゲ海をイメージしています。

熱海の海岸を歩けば、そこはまさに「ここはナポリ？モナコ？」の世界です！

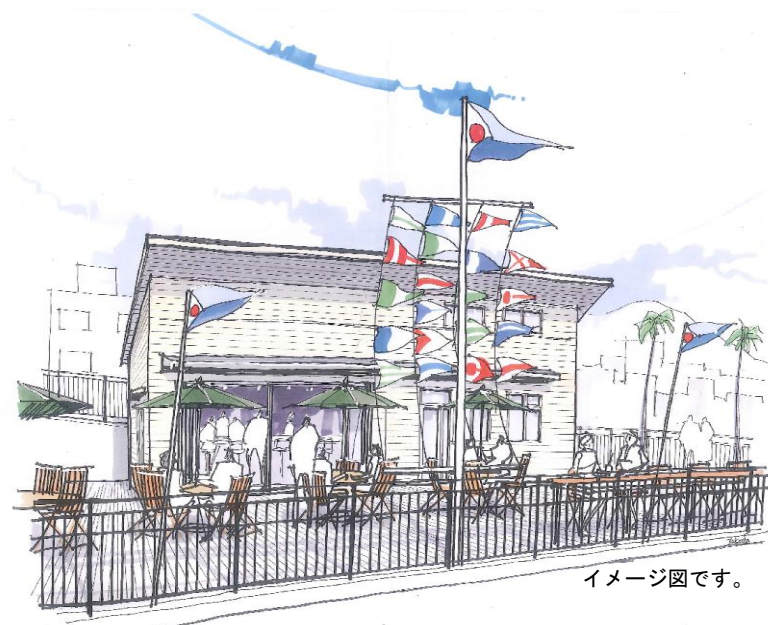


イタリアのような休憩施設&カフェがオープン！

海の色は時間や天気、季節によって変わります。コースタルリゾート熱海は、夏の太陽、潮風を感じながら、海を眺めてゆったり、のんびりとした時間を過ごすことができるのも魅力のひとつです。

そのようなゆったり、のんびりとした時間を過ごすことができる、オシャレでイタリアンな「休憩施設&オープンカフェ」が第3工区に完成します。

海を眺めてビールやワイン、軽食をとりながら、のんびり過ごしてみたいはいかがですか。海外リゾート気分になれるのは間違いなしです！



完成予定 7月中旬

場所 親水公園第3工区

<お問合せ> スパマリーナ熱海 0557-81-8840

30分の船旅！熱海遊覧船サンレモ(SANREMO)号

マリリゾートを味わうには、熱海遊覧船サンレモ号です。潮風に揺られながら、広がる景色は、熱海の街や真鶴半島・伊東市川奈・伊豆大島などを望むことができます。船内展望室では、ガラス張りの窓から海の中を泳ぐ魚を見ることができ、船外に出ればカモメに餌をあげることもできます。ペット(小型)も一緒に乗船OKです。

船上からの景色は格別ですので、ぜひ、熱海でのクルージングをお楽しみください。



遊覧時間：30分 乗り場：親水公園第3工区

運行時間：1便 10:00・2便 10:40・3便 11:20・4便 12:00・5便 13:00・
6便 13:40・7便 14:20・8便 15:00・9便 15:40

料金：大人 1,200円(中学生以上) 小人 600円(3歳以上小学生まで)

〈お問合せ〉 スパマリーナ熱海 0557-81-8840



海を遊びつくすには！

海上巨大アスレチック「ウォーターパーク」

海をさらに楽しむには、昨年につき、熱海サンビーチ海上に設置されるビーチアトラクション「ウォーターパーク」です！

30m×37mのビーチアスレチックで、滑り台など約20種類のエア遊具がありますので、ぜひ、お楽しみください。

利用期間：7月23日(土)～8月28日(日)

対象年齢：小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

利用時間：午前10時から午後4時までの1時間単位

利用料金：1回1時間あたり高校生以上 1,500円

中学生以下 1,000円

〈お問合せ〉 熱海市観光協会 0557-85-2222



第69回初島・熱海間団体競泳大会

熱海の夏の恒例マリイベントといえば「初島・熱海間団体競泳大会」です。県内唯一の離島、初島をスタートし泳者3人、指導者1人、審判艇1隻で12キロ先のサンビーチを目指します。

大会は大正15年に熱海の青年たちが覇を競ったのが初めといわれています。熱海サンビーチにある巖谷小波(いわやさざなみ)の「何の苦も夏の汐路や島三里」の句碑は、この青年たちの勇気をたたえたものです。優勝チームには、文部科学大臣賞が贈られる大変歴史がある大会です。

開催日：8月4日(木)

競泳区間 初島第一漁港(正午出発)～熱海サンビーチ



〈お問合せ〉 スポーツ推進室 0557-86-6604

見

夏の夜空に咲く大輪の花
「熱海海上花火大会」

7月・8月開催



熱海の夏は市内各地で花火大会が開催されます。熱海の花火は、眼前から打ち上げられるので、光の花だけでなく体中に響く音も魅力的です。
＜開催場所・日時＞

- 熱海湾：7/24・29、8/5・8・18・21・26 20:20～20:50
- 伊豆湯河原：7/30 20:20～21:00
- 伊豆山：8/3 20:20～20:50
8/23・24 20:45～21:00
- 伊豆多賀：8/12 20:20～20:40
- 網代：8/16 20:30～20:50

◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222

遊

お子さんも安心！やさしいキッズエリア設置
熱海海水浴場海開き！

7月9日(土)～8月28日(日)



市街地にある「熱海サンビーチ」、駐車場からフラットでいける「長浜海水浴場」、網代漁港にほど近い「網代温泉海水浴場」の市内3カ所で海水浴場が開設されます。

「熱海サンビーチ」のムーンテラス側の一部に、エリア内での飲酒、入れ墨などの露出を禁止するキッズエリアを設置しました。小さいお子さんをお持ちの人でも安心して海水浴を楽しめます。

◆お問合せ 公園緑地室 TEL0557-86-6218

見

来宮神社例大祭
「熱海こがし祭り山車コンクール」

7月15日(金)・16日(土) 18:30～



パワースポットとして名高い来宮神社の例大祭の一環として、毎年15・16日に熱海こがし祭り山車コンクールが開催されます。

国道135号線を交通規制し、30数基の山車が集結します。街中がお祭り一色に染められます。

◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222

食・見

ビール片手にさざえのつぼ焼き
伊豆山温泉さざえ祭り&花火大会

8月23日(火)・24日(水) 18:00～21:30



伊豆山の海でとれた新鮮なさざえを肴にビールで乾杯！！

2日間花火大会やステイイベントなどもあります。食べて、飲んで、見ての楽しい一夜を伊豆山温泉でお過ごしください。

◆お問合せ 伊豆山温泉観光協会 TEL 0557-81-2631

まだまだ、ある。イベントカレンダー

7月

- 21日 網代ベイフェスティバル(網代港埋立地)
- 24日 マリンフェスタ・アタミ 2016 (親水公園)
- 30日 伊豆湯河原温泉サンパカニバル&花火大会 (泉公園)
- 31日 海辺のあたみマルシェ (熱海銀座通り)

8月

- 1日～4日 あたみビール祭り(親水公園)
- 14・15日 網代温泉ふるさと祭り (大縄公園)
- 16日 百八体流灯祭 (多賀湾)

◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222





きむら なおゆき
木村 尚之 さん
静岡県熱海土木事務所次長

—静岡県熱海土木事務所や県庁港湾局などで、海岸づくりや港づくりに携わってきた木村さんは、熱海土木事務所への異動は、4回目とのこと。熱海サンビーチや海岸整備についてお話を伺いました。

—熱海サンビーチ整備について教えてください。

木村 先日、プラタモリの番組でも話が出ていましたが、熱海の海岸は、かつて、天然の砂浜だったものを大正15年から昭和40年にかけて大規模に埋め立てました。その後、高潮対策のため、沖合に離岸堤3基を立てたことにより、テトラポットのまわりに自然の砂がたまりだしたのです。ひょっとしたらもう一度砂浜を復元できるのではないかと考えたことが熱海サンビーチを作るきっかけです。

—熱海サンビーチは、人工砂浜ですよね？

木村 はい。日本でも初期の人工砂浜です。本当に砂浜の復元ができるかどうかは、港湾空港技術研究所にて、平面水槽による模型実験などが行われて現場に再現されました。トンボロという砂浜のでっこみ、ひっこみもなく美しい汀線ていせんを描いています。全国の中でも素晴らしい海水浴場だと思います。砂は、千葉県君津市から運んだ山砂で、汚れもなく、肌触りも良いものを選びました。当時の研究資料が検索できるので、そのような研究を目指す若い人たちには、ホテルに泊まりながら資料片手に現場全体を見渡せるサンビーチはおすすめです。



熱海サンビーチ

—コースタルリゾート計画のイメージを教えてください。

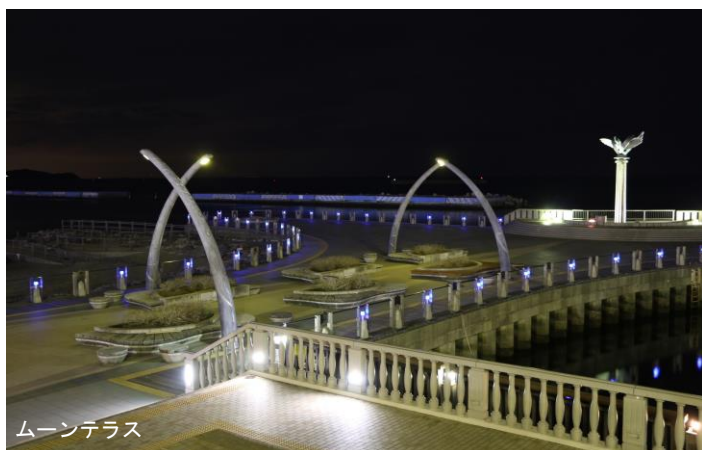
当時、熱海サンビーチの整備をきっかけに、本物のリゾート地熱海をいかに力づけるかということを考えました。サンビーチを“海とたわむれる場所”、親水公園デッキ部分を“海を眺める場所”と考え、海風に吹かれながら緩やかな階段を降り、水面まで近づくと海に触れそうで触ることはできない、水辺に佇んでいるロマンチックな恋人たちの夜の風景をイメージしました。ムーンテラスは、太陽の「サンビーチ」とデッキをつなぐシンボリック存在です。デザインコンセプトは、国際観光温泉文化都市「熱海」。世界のリゾートとの交流を考え、敷石の自然石で方位が描かれ、突堤先端の噴水は湧き上がる温泉をイメージしています。今では、ムーンテラスが恋人の聖地と名づけられたのは、計画に携わった者としてはとても嬉しいです。



親水公園デッキ部分

—最後に、木村さんの“熱海のココスキ!”ということがありましたら教えてください。

木村 熱海は好きですね。きれいで、住みやすい。コンパクトシティを絵にかいたような街ですね。あとは、家の近くの温泉にはよく行きます。好きな場所は、やはり、自分が整備に携わった海岸沿いですね。散歩でよく出かけますよ。そういえば先日、満月の夜にたまたまムーンテラスを歩いたのですが、とてもきれいで、これぞ、ムーンテラスだなと思い感激しました。



ムーンテラス